

日本語部

Japanese Language Ministry

2022年7月2日、3日

シリーズ タイトル: ヤコブの物語

今週のタイトル: **あなたは何を知っていますか？**

創世記25:19-34

レイ・ハームス・ウィービー牧師

今週末、私たちは洗礼式を通して、イエス様に従うことを決めた人々の霊的な生まれ変わりを祝います。イエスに新しく従う者として、彼らの洗礼は神の家族に迎えられることを象徴しています。私たちは、彼らが、神が世界の創造の前から書き続けてこられた壮大な福音の物語の一部となったことを認めます。

人間として、私たちは皆、家族の物語の中に生まれています。私たちは皆、自分自身よりもはるかに大きな物語の中に生まれてきたのです。この数週間、私は自分の家族の歴史を調べることに時間を費やしました。約400年も前にさかのぼることができました。家系図が物語を語るのです。

礼拝時間

午前 8 時 30 分、10 時、11 時 45 分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

ヤコブの物語は、彼の家系図から始まります。19節にある「アブラハムの子イサクの代」という見出しは、いわば新しい創世記のミニシリーズを紹介するものです。創世記25章から37章では、イサクは現役の家長であります。まさにヤコブの物語でなのです。

ヤコブの物語は、私たちの家族の物語、特に霊的な家族の物語について考えるよう促してくれます。イエスに従う者は皆、アブラハムの家族に生まれ変わっているのです。もしあなたがイエス様に従っているなら、今日の物語はあなたを勇気づけるでしょう。

- ・ 自分が祝福の中に生まれていることを知る。
- ・ 神への信頼を通して、祝福の中に生きる。
- ・ 神様の愛に満ちた選択に安住する。
- ・ 自分の祝福を軽んじないように気をつけましょう。
- ・ あなたは恵みによって選ばれたことを忘れないでください。

創世記25:19-34

19これはアブラハムの子イサクの歴史
である。

アブラハムはイサクを生んだ。

20イサクが、パダン・アラムのアラム人ベトエルの娘で、アラム人ラバンの妹であるリベカを妻に迎えたときは、四十歳であった。

21イサクは、自分の妻のために主に祈った。彼女が不妊の女だったからである。主は彼の祈りを聞き入れ、妻リベカは身ごもった。

22子どもたちが彼女の腹の中でぶつかり合うようになったので、彼女は「こんなことでは、いったいどうなるのでしょうか、私は」と言った。そして、主のみこころを求めに出て行った。

23すると主は彼女に言われた。

「二つの国があなたの胎内にあり、
二つの国民があなたから分かれ出る。
一つの国民は、もう一つの国民より強く、
兄が弟に仕える。」

24月日が満ちて出産の時になった。すると見よ、双子が胎内にいた。

25最初に出て来た子は、赤くて、全身毛衣のようであった。それで、彼らはその子をエサウと名づけた。

26その後で弟が出て来たが、その手はエサウのかかとをつかんでいた。それで、その子はヤコブと名づけられた。エサクは、彼らを生んだとき、六十歳であった。

27 この子どもたちは成長した。エサウは巧みな狩人、野の人であったが、ヤコブは穏やかな人で、天幕に住んでいた。

28エサクはエサウを愛していた。獵の獲物を好んでいたからである。しかし、リベカはヤコブを愛していた。

29 さて、ヤコブが煮物を煮ていると、エサウが野から帰って来た。彼は疲れきっていた。

30エサウはヤコブに言った。「どうか、その赤いのを、その赤い物を食べさせてくれ。疲れきっているのだ。」それで、彼の名はエドムと呼ばれた。

31するとヤコブは、「今すぐ私に、あなたの長子の権利を売ってください」と言った。

32エサウは、「見てくれ。私は死にそうだ。長子の権利など、私にとって何になるだろう」と言った。

33ヤコブが「今すぐ、私に誓ってください」と言ったので、エサウはヤコブに誓った。こうして彼は、自分の長子の権利をヤコブに売った。

34ヤコブがエサウにパンとレンズ豆の煮物を与えたので、エサウは食べたり飲んだりして、立ち去った。こうしてエサウは長子の権利を侮った。